

# AHD 4ch デジタルビデオレコーダー TH-AHDR6104 シリーズ

## クイックガイド



### INDEX

はじめに	2	録画映像の再生	
免責事項	2	再生画面の基本操作	18
付属品の確認	3	再生メニュー	19
出荷時の初期設定	3	日時を指定して再生	20
各部名称		カレンダー検索再生	21
本体パネル	4	バックアップ	22
操作リモコン	6	日付・時間の設定	
マウス	6	NTP サーバーの設定	24
電源の ON/OFF とモニター接続	7	DDNS	
画面表記について	10	無償 DDNS サービスの登録	25
メニュー画面の表示		登録した DDNS の設定方法	26
ログイン	12	DDNS 自動設定	27
ログアウト	13	録画時間目安表	29
簡易設定	14	製品仕様	30
画面表示切替 (ライブ・再生共通)		外形寸法図	31
画面切替 (分割表示)	17	製品サポート・お問い合わせ	31
1画面表示切替	17		

### はじめに

この度は本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

本製品は H.264 圧縮方式を採用し、これまでのデジタルレコーダーと比較して高画質・高圧縮を実現しました。

ご使用前には本取扱説明書をお読みになり正しい使い方でご使用頂きますようお願い申し上げます。

### 免責事項

製造者・輸入者・または代理店は傷害を含む偶発的な損傷または本製品の不適切な使用及び操作による損傷に対し一切の責任を負いません。また、本製品の故障・使用によって生じた保存データの消失などの直接または間接的な傷害についても一切責任を負いません。



#### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

##### 異常の状態で使用しないでください

万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると、火災・感電等の事故の原因となります。直ちに電源供給を止めてください。

##### 分解・改造しないでください

修理者以外の方は、絶対に本機を分解・改造しないでください。  
火災、感電等の事故の原因となります。

##### 水などがかからないようにしてください

本機を水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。  
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。  
また、濡れた手で本機や電源に触れないでください。感電の原因となります。

##### ほこりの多いところでのご使用は充分にご注意ください

本機の電源端子等、各端子部にほこりがかからないように注意してください。  
故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。

##### 温度は、仕様の範囲内でご使用ください

ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを充分にご確認ください。  
使用温度範囲を超えた場合、故障、火災等の事故の原因となります。

##### 電源電圧をお守りください

ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認いただき、それ以外の電圧で使用しないでください。故障、火災等の事故の原因となります。



#### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人あるいは物的損害を負う可能性が想定されます。

##### 設置について

本機の質量と設置場所の強度を充分にご確認の上、設置ください。万が一落下すると、非常に危険です。

##### 電源について

電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

## 付属品の確認

パッケージ内容をご確認ください。

- |   |    |
|---|----|
| <input type="checkbox"/> レコーダー本体        | x1 |
| <input type="checkbox"/> 電源アダプター        | x1 |
| <input type="checkbox"/> リモコン (テスト用電池付) | x1 |
| <input type="checkbox"/> USB マウス        | x1 |
| <input type="checkbox"/> CD-ROM(NEMON2) | x1 |
| <input type="checkbox"/> クイックガイド (本書)   | x1 |
| <input type="checkbox"/> 保証書            | x1 |

本書は基本操作を掲載したクイックガイドです。

より詳細な設定・機能については、取扱説明書、ネットワークマニュアル、iMon ご利用ガイドをご覧ください。

各種マニュアルと最新版のネットワーククライアントソフト (NEMON2) は以下の URL よりダウンロード可能です。

<http://www.toho-giken.com/support/download.html>

## 出荷時の初期設定

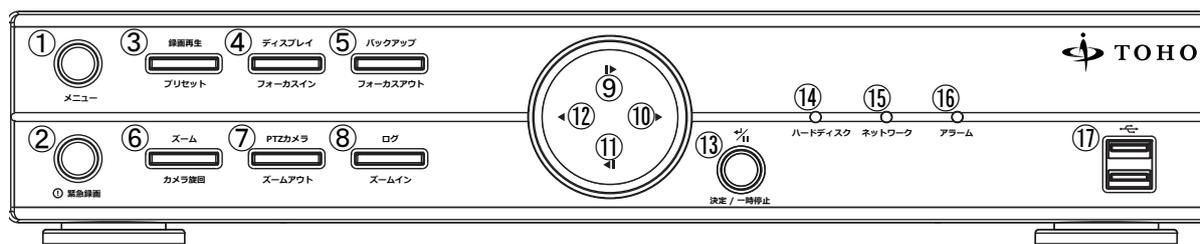
NTPサーバー	ntp.nict.jp 1日間隔で更新
ユーザー名	Administrator/Guest
パスワード	なし
音声機能	OFF
ステータスバー	自動消去5秒
録画モード	常時+イベント、上書きモード
録画フレーム数	5フレーム/秒
録画画質	高
解像度	FULL HD
IPアドレス	自動取得
アラーム音	HDDエラー/録画エラー
モニター解像度	1280x720
PTZカメラ	Pelco-C

## 各部名称

### 各部名称

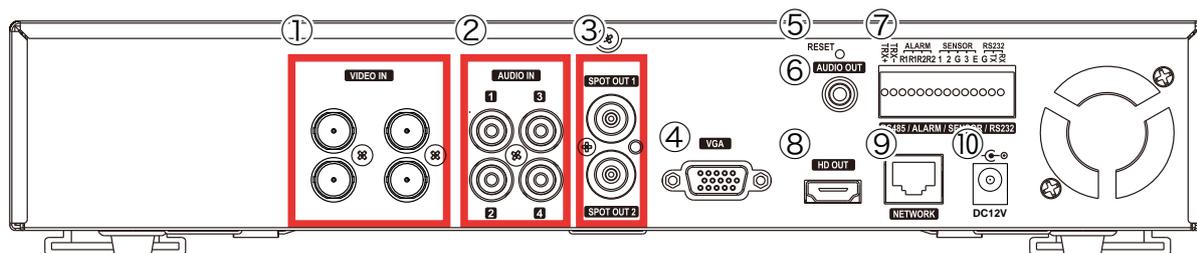
#### 本体パネル

##### 前面



基本操作ボタン	通常時の動作	PTZ モード時の動作
①メニュー	メニュー画面表示 / 前画面に戻る	—
②緊急録画	緊急録画ボタン	—
③録画再生	再生画面表示	プリセット保存
④ディスプレイ	画面表示切替 (単画面 / 分割 / シーケンス)	フォーカスイン
⑤バックアップ	バックアップメニュー表示	フォーカスアウト
⑥ズーム	ズーム表示	カメラ旋回 ON/OFF
⑦PTZ カメラ	PTZ モード ON/OFF	ズームアウト
⑧ログ	LOG 表示	ズームイン
再生操作ボタン	メニュー時の動作	再生時の動作
⑨▶▶	カーソル上移動	コマ送り
⑩▶	カーソル右移動	早送り (x2/4/8/16/32)
⑪◀◀	カーソル下移動	コマ戻し
⑫◀	カーソル左移動	巻き戻し (x2/4/8/16/32)
⑬決定 / 一時停止	項目の決定	一時停止
各種インジケータ		
⑭ハードディスク	HDD アクセスインジケータ	
⑮ネットワーク	ネットワークアクセスインジケータ	
⑯アラーム	アラームインジケータ	
接続ポート		
⑰USB ポート	マウス、USB メモリ等を接続	

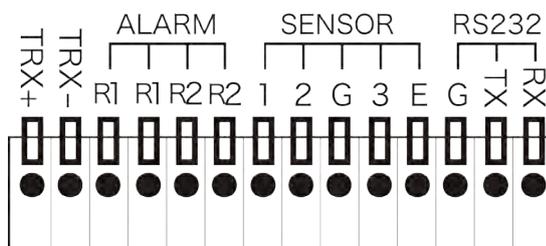
背面



各部名称

詳細

- |                            |                                    |
|----------------------------|------------------------------------|
| ① VIDEO IN                 | 映像入力端子 (4ch(BNC)、AHD / CVBS ※自動認識) |
| ② AUDIO IN                 | 音声入力端子 (RCA-J x4 系統)               |
| ③ SPOT                     | アナログスポット映像出力端子 (2ch(BNC-J))        |
| ④ VGA                      | VGA 映像出力端子 (D-Sub15)               |
| ⑤ RESET                    | リセットボタン                            |
| ⑥ AUDIO OUT                | 音声出力端子 (RCA-J)                     |
| ⑦ RS485/ALARM/SENSOR/RS232 | ブロック端子 (配列以下参照)                    |



- |           |                   |
|-----------|-------------------|
| ⑧ HD OUT  | HDMI 出力端子 (typeA) |
| ⑨ NETWORK | LAN 端子 (RJ-45)    |
| ⑩ DC 12V  | 電源入力端子 (DC-J)     |

## 各部名称

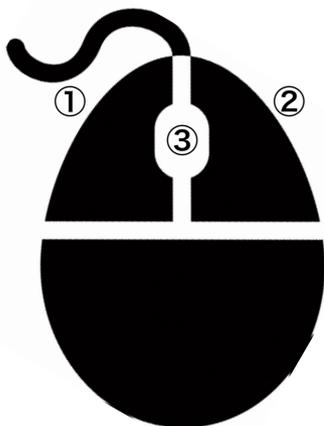
### 操作リモコン



#### 操作方法

- ①緊急録画
- ②リモコン ID
- ③ナンバー
- ④シーケンス
- ⑤分割表示切替
- ⑥▲▼◀▶カーソル
- ⑦メニュー項目の決定
- ⑧メニュー表示 / 前画面にもどる
- ⑨ OSD 表示 ON/OFF
- ⑩ PTZ モード ON/OFF
- ⑪バックアップメニュー表示
- ⑫各種再生操作  
※詳細は本体パネルを参照 (P.5)
- ⑬各種機能呼出し  
※詳細は本体パネル参照 (P.5)

### マウス



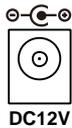
#### 操作方法

- ①項目の決定 / 選択
- ②メニュー表示 / 前画面にもどる
- ③未使用

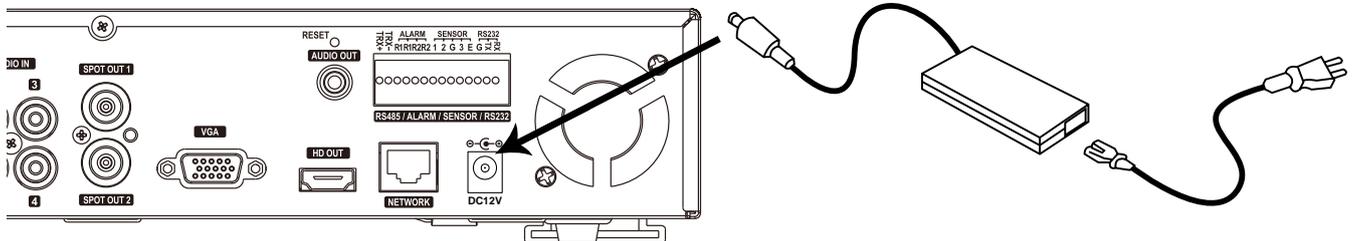
## 電源の ON/OFF とモニター接続

### 電源 ON

付属の AC アダプターを本体背面につなぎ、AC100V コンセントへ差し込みます。

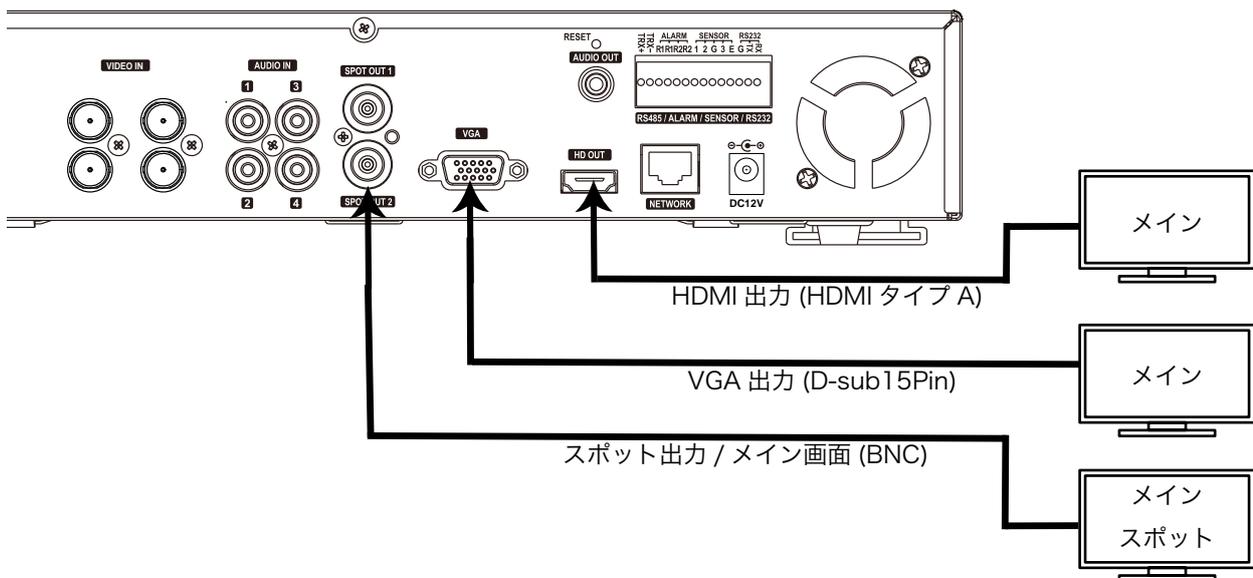


※本機は、電源投入後カメラが接続されると自動で録画を開始します。(電源スイッチはありません)



### モニター接続

モニターへの映像出力は以下の 3 端子で行えます。



出荷時の解像度は 1280 x 720 です。接続するモニターのサイズによっては映像が表示されない場合があります。

解像度を変更するには、リモコンの「ZOOM」ボタンを 3 秒間押すと解像度が変わります。

「1280 x 720」→「1024 x 768」→「720 x 576」→「720 x 480」→「1920 x 1080」→「1280 x 1024」→「1280 x 720」・・・

## 電源の ON/OFF とモニター接続

### スポットアウト出力 (BNC) にメイン画面を表示する

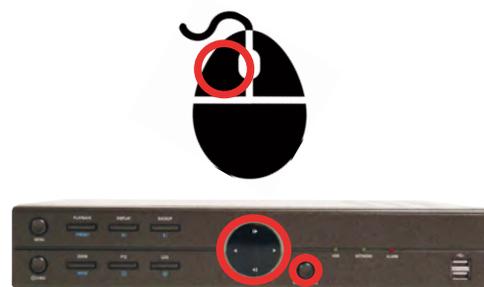
1. HDMI/VGA 端子にモニターを接続します。

2. メイン画面で右クリックする。

サブメニューから [表示] ⇒ [スポット] をクリックする。



3. スポットモニター 1 ⇒ [メイン] を選択する。



4. スポット端子にモニターを接続する。

## 電源 OFF(シャットダウン)

本機の電源を落とす場合はメニュー画面より「電源 OFF (シャットダウン)」します。  
(機器を安全に終了させるために、電源 OFF する際は、以下の手順を必ず行なってください)

1. 下絵のようにメニュー画面を表示させ「シャットダウン」を選択



2. 「終了してもよいですか？」で「はい」を選択



3. 「電源を OFF にしてください」と表示されます。



※シャットダウンしても、AC アダプターから電源供給されている間、内部ファンは動作します

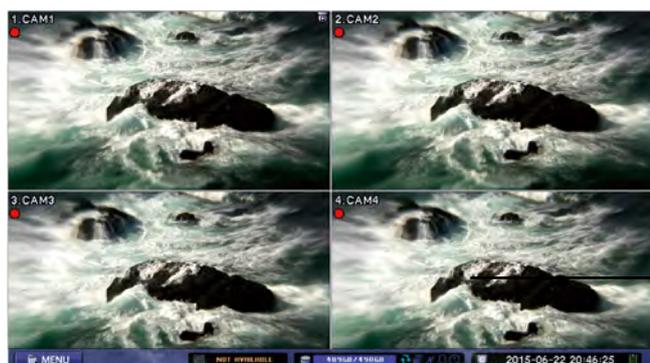
4.AC アダプターを抜いてください

## 画面表記について

### 画面表記について

#### 画面表記

画面上の主な表記についてご説明いたします。



電源投入後、本機の起動が完了すると左のような画面が表示されます。

接続されたカメラ映像が表示されます

#### ステータスバー



#### 表記解説

- ① マウス操作でクリックすると、「メインメニュー」を表示
- ② ハードディスクの使用量
- ③ 上書き録画
- ④ 画面シーケンス（スイッチャー）
- ⑤ ネットワークからのアクセス時
- ⑥ アラーム発生
- ⑦ ミラーリング
- ⑧ 緊急録画時
- ⑨ 現在日時表示

## ステータスバー無し画面



ステータスバーは一定時間後に非表示する事もできます。(5～60秒)

詳細は別紙「取扱説明書」をご参照下さい。

## 画面上アイコン

画面上に表示される「アイコン」についてご説明いたします。

 赤	録画中
 青	録画停止中(イベント待機中)
 赤	イベント録画中
 青	プライベート録画中
 !	緊急録画中
	モーション検知中
	センサー入力検知中
	テキストインモード中
	PTZカメラモード中
	ビデオロス(映像信号ロス)

## メニュー画面の表示

### メニュー画面の表示

本機を操作する際（メニュー操作、再生、バックアップ）にログインが必要な場合があります。  
必要に応じて以下の手順で行ってください。

#### ログイン

設定・再生を行うには、ログインが必要です。

**メニュー** ボタンを押すとログイン画面が表示されます。

1. 「Administrator（管理者）」 / 「User（使用者）」 を選択
2. パスワードを入力（8桁までの数字）※出荷時は「空欄」のまま「OK」
3. 「OK」をクリック



4. 再度メニューボタンを押すとメニュー画面が表示されます

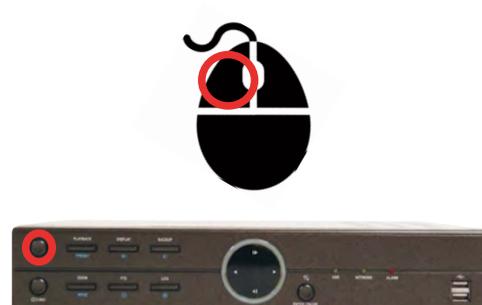


パスワードの設定 → 別紙「取扱説明書」をご参照下さい。

## ログアウト

ログアウトすると、本機を操作しようとした際に、再度ログインが必要となります。  
録画を停止したり、電源を OFF したりするものではありません。

1. メニュー画面を表示させ「ログアウト」を選択します。



2. ログアウトする場合は「はい」を選択します。



## 簡易設定

メニューの場所   メニュー > システム > 簡易設定

本機は電源投入後にカメラが接続されている場合には自動で録画を開始します。(出荷時設定)  
「簡易設定機能」を利用することで、最小限の設定で本機をご利用いただけます。

### 設定画面 1

各項目に入力を行い①を選択して「設定画面 2」へ移動してください。



- 【DVR 名】 本機の名称を設定します。  
◀を選択すると、キーボードが表示されますので、任意の名称を設定ください。
- 【言語】 出荷時のまま (日本語)
- 【パスワード】 パスワードを変更できます (出荷時は空欄のまま「OK」)
- 【時間帯】 本機の表示地域を選択します (出荷時のまま 日本地域)
- 【日付・時間】 現在日時を設定します

### 設定画面 2

各項目に入力を行い①を選択して「設定画面 3」へ移動してください。

※ネットワーク機能をご利用にならない場合も何も入力せずに必ず次ページへ進んでください。



ネットワークを利用したパソコンによる監視を行なう場合に設定します。  
IP アドレス、ポート情報を入力してください。

### 設定画面 3

各項目に入力を行い①を選択して「設定画面 4」へ移動してください。



- 【上書き】 ハードディスクの上書き録画の可否を設定します
- 【緊急録画】 緊急録画の可否を設定します。
- 【ips】 毎秒の録画フレーム数を設定します。「1～30 フレーム」
- 【画質】 画質を設定します。「最高」「高」「標準」「中」
- 【解像度】 録画解像度を設定します。  
「FULL HD」 1920x1080 「HD」 1280x720 「WD1」 944x480 「WHD1」 944x240 「WCIF」 472x240

【ips】【画質】【解像度】は連続録画 / イベント録画 / 緊急録画のそれぞれに設定が可能です。

### 設定画面 4

各項目に入力を行い①を選択して「設定画面 5」へ移動してください。

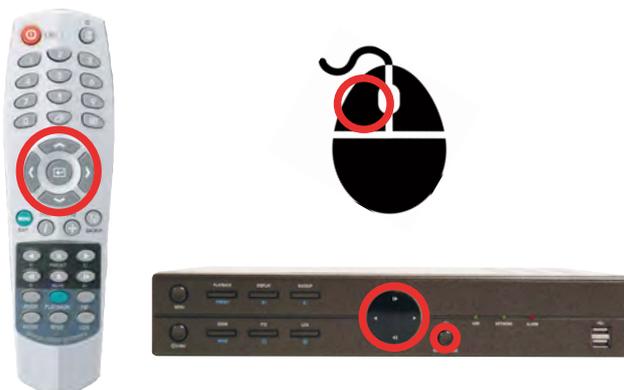


- ハードディスクのステータスを表示しています。
- ステータスが「良」であることを確認してください。
- "閉じる"を選択すると設定画面 1～4 で行った設定が反映されます。
- ステータス表示が「良」でない場合、「フォーマット」を行なってください。

### 設定画面 5

表示解像度を選択します。

"閉じる"を選択すると設定画面1～5で行った設定が反映されます。



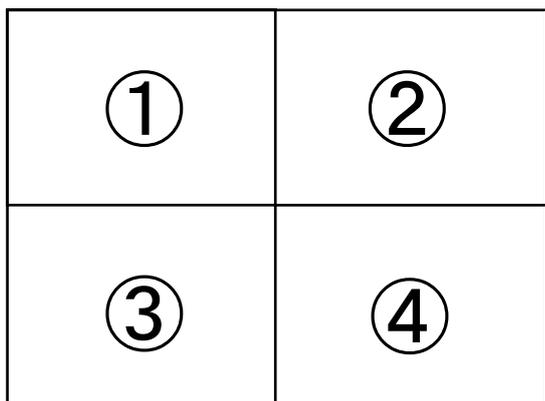
※設定を行なう場合は、必ず最後の「設定画面 5」まで進んでください。

途中の設定画面 1～4 の「閉じる」選択してしまうと、設定が無効となります。

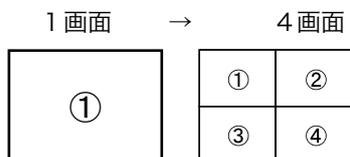
## 画面表示切替 (ライブ・再生共通)

## 画面切替 (分割表示)

1. 本機の **ディスプレイ** ボタンまたは、リモコンの「分割表示切替ボタン」を押すたびに、画面表示を切り替えることができます。

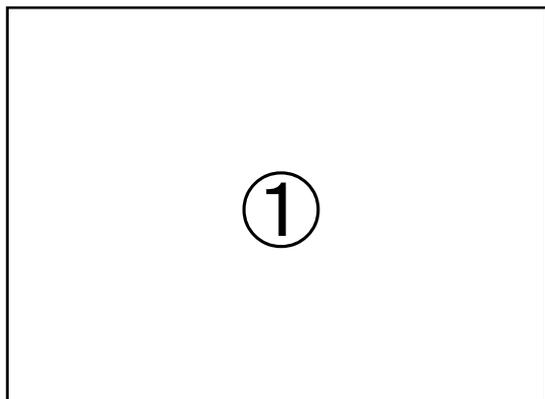


## 切替パターン



## 1画面表示切替

1. 本機パネル・リモコンの方向キーを押す、マウスで右クリック「カメラ→任意のカメラ」を選択することで表示するカメラ映像を切り替えます。※カメラ番号を押すことで指定のカメラ映像を表示します (リモコンのみ)



## 録画映像の再生

### 録画映像の再生

1. マウスを右クリックしてサブメニューを表示し「再生」→「HDD」→「最後に移動」を選択もしくは **録画再生** ボタン(本機パネル) か PLAYBACK ボタン (リモコン) を押すと、再生画面に切り替わります。(音声も再生する場合は、映像を単画面表示にしてください)



サブメニュー表示：右クリック

項目の選択：左クリック



### 再生画面の基本操作



- 【 ◀ 】 「逆再生」(押す毎に倍速 1・2・4・8・16・32倍速)
- 【 ◀◀ 】 「逆コマ送り」(一時停止時)
- 【 || 】 「一時停止」
- 【 ▶▶ 】 「コマ送り」(一時停止状態)
- 【 ▶ 】 「再生」(押す毎に倍速 1・2・4・8・16・32倍速)

## 再生メニュー



再生画面上で、マウス右クリックもしくは **メニュー** ボタンを押すと再生メニューを表示します。

- 【カメラ】 選択したチャンネルが単画面で表示されます。
- 【指定】 再生の検索（頭出し）を行ないます。  
 時間指定 = 時刻を指定して再生。  
 最初に移動 = 録画データの一番最初へジャンプ  
 最後に移動 = 録画データの一番最後へジャンプ
- 【カレンダー検索】 カレンダーを指定して再生
- 【イベント検索】 イベントを指定して再生
- 【テキストイン検索】 テキストインを指定して再生
- 【OSD】 OSD 表示の切換えを行います。  
 なし = OSD 表示しない    OSD = ステータスバー非表示  
 OSD + ステータスバー = 基本画面表示
- 【音声】 音声出力を行なうチャンネルを切替えます。
- 【バックアップ】 録画した映像を、外部メモリへバックアップします。
- 【記録装置】 再生する記録装置を選択します。
- 【緊急録画】 緊急録画を行ないます。
- 【ログ】 システム履歴、イベント履歴を表示します。
- 【再生終了】 再生画面を終了し、ライブ映像に戻ります。

## 録画映像の再生

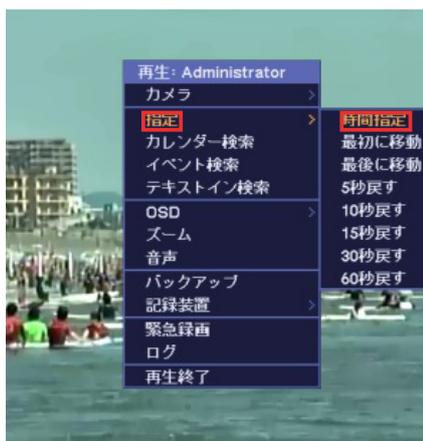
### 日時を指定して再生

1. ライブ画面 / 再生画面でマウスを右クリックにより再生メニューを開き "指定>時間指定" を選択すると、以下の指定画面が表示されます。

#### ライブ画面より再生 (右クリック→再生→HDD→時間指定)



#### 再生画面より再生 (右クリック→指定→時間指定)



2. 指定画面の【日付 / 時間】項目欄に再生したい日時を入力し「OK」を選択すると再生が行われます。



【日付 / 時間】 再生したい日付と時間を入力します。

【最初に移動】 チェックを入れると【日付 / 時間】欄に記録映像の最初の日時が表示されます。

【最後に移動】 チェックを入れると【日付 / 時間】欄に記録映像の最後の日時が表示されます。

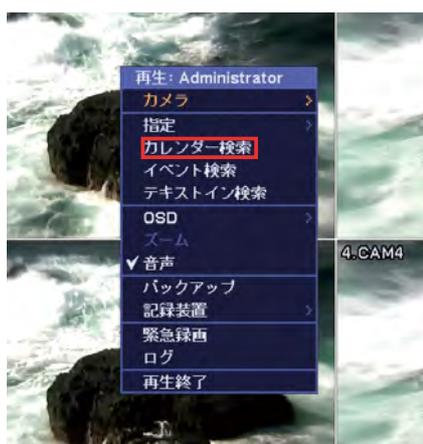
## カレンダー検索再生

1. ライブ画面 / 再生画面でマウスを右クリックにより再生メニューを開き "検索>カレンダー検索" を選択すると、検索画面が表示されます。

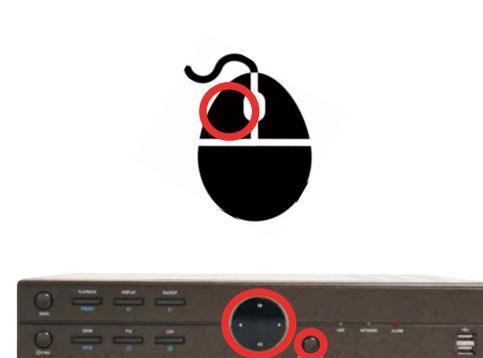
### ライブ画面より再生 (右クリック→再生→HDD →カレンダー検索)



### 再生画面より再生 (右クリック→カレンダー検索)



2. 再生したい年を入力します。
3. 再生したい月を入力します。
4. 再生したい日付を選択します。
5. 再生したい時間を選択します。
6. 指定を押すと映像の再生を行います。



## バックアップ

### バックアップ

録画した映像を、USBメモリへバックアップします。

**バックアップ方法について** -バックアップ形式は3種類あり、状況に応じて使い分けることができます。-

**バックアップ=.strg形式**(付属ソフト「NEMON2」で再生)

用途:管理者/関係者向けの専用バックアップ(CH音声も同時に保存されます)

**.exe形式**(WindowsPCなら原則どなたでも閲覧可能でデータの再編集不可)

用途:第三者への証拠提出など(音声も同時に保存されます)

**クリップ作成=汎用動画形式**(汎用動画プレーヤー「Gom Player など」で再生)

用途:単純バックアップ/1CHのみの単独バックアップ(音声は保存されません)

【ソース】 録画データをバックアップすることを表示しています。(変更できません)

【デバイス】 保存する外部メモリを選択してください。

USB = USBメモリ

【ファイル名】 ファイル名を入力できます。(英数字)

【開始】 バックアップ開始日時を指定してください。

【終了】 バックアップ終了日時を指定してください。

【カメラ】 バックアップするカメラのチャンネルを選択してください。

(クリップ作成は1CH分のみのバックアップとなります。保存するCH番号を選んでください。)

【DVR MediaPlayer】 IEブラウザを利用する専用形式(.exe形式)で保存する場合はチェックを入れてください。

【パスワード】 バックアップデータにパスワードを設定することができます。

【ステータス】 外部メモリの空き容量を表示します。

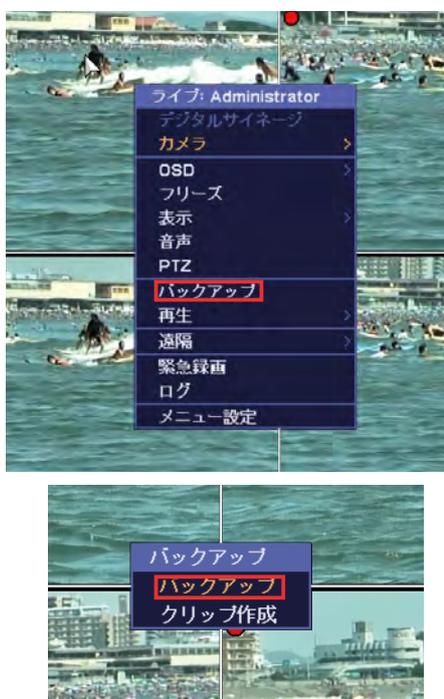
【アップデート】 上記ステータスの更新 / 接続メモリの再読み込みを行います。

【スタート】 バックアップを開始します。

1. フォーマット済の USB メモリを DVR 本体に差し込みます。



2. ライブ画面上でマウス右クリックを行い、サブメニューより「バックアップ」を選択もしくは **バックアップ** ボタン (本機パネル) か BACKUP ボタン (リモコン) を押して再度バックアップを選択すると、以下の操作画面に切替わります。



3. バックアップを行いたい開始日時と終了日時を入力し、スタートを押すとバックアップが開始されます。



※ USB メモリが認識されない場合は、USB メモリを差したまま本機を再起動してください。

### 日付・時間の設定

メニューの場所

メニュー > システム > 日付・時間 > 日付・時間

本機の日付・時間の設定を行います。



【時間帯】 地域帯を表示しています。(出荷時の日本時間のままご使用ください)

【サマータイム設定】 サマータイム制を導入する場合に使用します。

【日付】 現在日付を設定します。表示形式変更→日付表示フォーマットを変更します。

【時間】 現在時間を設定します。表示形式変更→時間表示フォーマットを変更します。

### NTP サーバーの設定

メニューの場所

メニュー > システム > 日付・時間 > NTP

この機能を利用すると自動で時刻補正を行う事ができます。(インターネット利用時のみ)



【NTPを使用する】 NTPサーバに同期させ、本機の日時を自動調整する機能です。  
(ネットワークの状態によっては同期できない場合がございます)  
[Enter] を押すとサーバーのアドレス入力画面が表示されます。

【間隔】 同期する間隔を設定します。「30分、1・2・3・6・12時間、1日」

【アップデート】 押すと同期 (更新して時間調整) します。

# DDNS

## 無償 DDNS サービスの登録

本機は、弊社運営のダイナミック DNS サービスを無料でご提供しています。  
 サービスを受けるためには、以下の手順で登録を行ってください。  
 ※設定にはインターネット環境が必要です。

### 【初回登録手順】

お手持ちのパソコンから以下の URL にインターネットアクセスします。

**<http://www.dvr-ddns.com>**

アクセスすると下記のような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'USER LOGON' section of the DDNS website. It features input fields for 'EMAIL ADDRESS' and 'PASSWORD', a 'Logon' button, a 'Reset' button, and a 'Sign Up!' button. Annotations with red lines point to these elements:

- A red box around the 'EMAIL ADDRESS' and 'PASSWORD' fields is annotated with: "すでにID登録している場合はこちらにEmailアドレスとパスワードを入力し「Login」をクリックしてください" (If you are already registered with an ID, enter your email address and password here and click 'Login').
- The 'Sign Up!' button is annotated with: "初めての場合はこちらをクリックしてください" (Click here for the first time).

At the bottom of the page, it says "All Rights Reserved © 2010".

ユーザー登録に際して必要事項の入力を行ってください。

The screenshot shows the 'NEW USER REGISTRATION' section of the DDNS website. It features input fields for 'EMAIL ADDRESS', 'PASSWORD', 'PASSWORD CONFIRM', 'FIRST NAME', 'LAST NAME', 'SECURITY QUESTION', and 'ANSWER'. There are 'Submit' and 'Reset' buttons. Annotations with red lines point to these elements:

- 'EMAIL ADDRESS' is annotated with: "お持ちのEmailアドレスを入力してください" (Enter your email address).
- 'PASSWORD' is annotated with: "任意のパスワードを入力してください(半角英数6文字以上)" (Enter an arbitrary password (6 alphanumeric characters or more)).
- 'PASSWORD CONFIRM' is annotated with: "パスワードを再入力してください" (Re-enter the password).
- 'FIRST NAME' is annotated with: "姓を入力してください" (Enter your last name).
- 'LAST NAME' is annotated with: "名を入力してください" (Enter your first name).
- 'SECURITY QUESTION' is annotated with: "秘密の質問を選択してください (パスワードを忘れた場合に使用します)" (Select a secret question (used if you forget your password)).
- 'ANSWER' is annotated with: "秘密の質問に対する答えを入力します" (Enter the answer to the secret question).
- The 'Submit' button is annotated with: "すべての入力が終わりましたら「Submit」をクリックします" (Click 'Submit' when all input is complete).

At the bottom of the page, it says "All Rights Reserved © 2010".

## メニュー操作 - ネットワーク

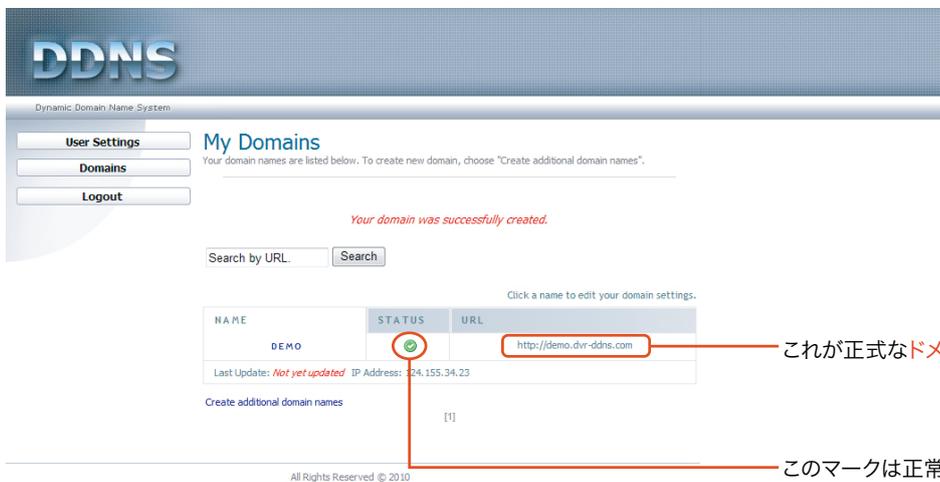
ユーザー登録が完了したら次に DDNS アドレスの登録を行います。



任意のドメイン名(半角英数字)を入力して「Request Domain」をクリックしてください。

ドメイン登録が正常に終了した場合、下記の画面が表示され登録が完了します。

※下記の画面が表示されない場合はリクエストされたドメイン名が他のユーザーに登録されている場合があります。その際は新たなドメイン名を再度リクエストしてください。



これが正式なドメイン名になります

このマークは正常にドメインが稼動していることを表しています

登録したDDNSをDVRへ設定する方法は次ページをご覧ください。

**登録した DDNS の設定方法**

**メニューの場所**

メニュー > ネットワーク > ダイナミック DNS

ダイナミック DNS を DVR へ登録してください。

※設定にはインターネット環境が必要です。



【ダイナミック DNS を使用する】 チェックを入れてください。

【DDNS サーバー】 「dvrddns.com」を選択

【ホスト名】 登録サイトで作成したドメイン名を http:// 無しで入力  
例：http://demo.dvr-ddns.com の場合 > demo.dvr-ddns.com と入力

【ID 情報を使用する】 チェックを入れてください。

【ID】 登録した E メールアドレスを入力

【パスワード】 登録したパスワードを入力

【アップデート】 全ての項目を入力して【アップデート】をクリックすると DDNS サーバーへ DVR の IP アドレス登録が行われます。

アップデートが完了すると、画面上に「ホスト名を更新しました。」と表示されます。



ダイナミックDNS設定メモ (DDNS設定時の備忘録にお使いください)

DNSサーバー	dvr-ddns.com
ホスト名	.dvr-ddns.com
ID(登録時のメールアドレス)	@
パスワード	

## メニュー操作 - ネットワーク

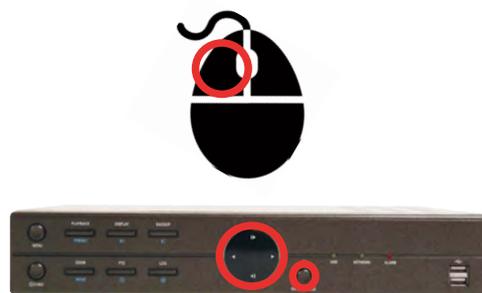
### DDNS 自動設定

#### メニューの場所

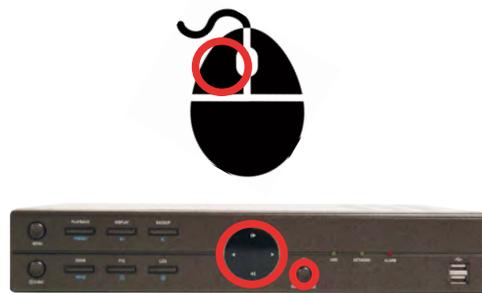
メニュー > ネットワーク > ダイナミック DNS

ダイナミック DNS のアドレスを任意に指定しない場合、本機の MAC アドレス下 8 桁を利用した自動設定が可能です。

1. ダイナミック DNS 設定画面で「ダイナミック DNS を使用する」にチェックを付け【アップデート】ボタンをクリックします。(ユーザー認証の項目にチェック入れないでください。)



2. 自動でダイナミック DNS アドレスが割り当てされます。



自動設定したダイナミック DNS アドレスは「機器の MAC アドレス下 8 桁 .dvr-ddns.com」になります。

例：DVR の MAC アドレスが「00:22:0E:05:CC:33」の場合

自動設定したダイナミック DNS アドレスは「0E05CC33.dvr.ddns-com」となります。

## 録画時間目安表

録画時間の目安としてご参考下さい。

モデル	HDD 容量	解像度	画質	合計録画フレーム数					
				4fps	20fps	40fps	60fps	80fps	120fps
TH-AHDR6104	2TB	720p (1280x720)	最高	28.3	22.2	17.4	14.4	12.2	9.4
			高	37.7	29.5	23.3	19.2	16.3	12.6
			標準	56.5	44.3	34.9	28.8	24.5	18.8
			低	75.4	59.1	46.5	38.4	32.6	25.1
		1080p (1920x1080)	最高	14.1	11.1	8.7	7.2	—	—
			高	18.8	14.8	11.6	9.6	—	—
			標準	28.3	22.2	17.4	14.4	—	—
			低	37.7	29.5	23.3	19.2	—	—
	4TB	720p (1280x720)	最高	56.5	44.3	34.9	28.8	24.5	18.8
			高	75.4	59.1	46.5	38.4	32.6	25.1
			標準	113.1	88.7	69.8	57.5	48.9	37.7
			低	150.8	118.2	93.1	76.7	65.3	50.2
		1080p (1920x1080)	最高	28.3	22.2	17.4	14.4	—	—
			高	37.7	29.5	23.3	19.2	—	—
			標準	56.5	44.3	34.9	28.8	—	—
			低	75.4	59.1	46.5	38.4	—	—

単位：日

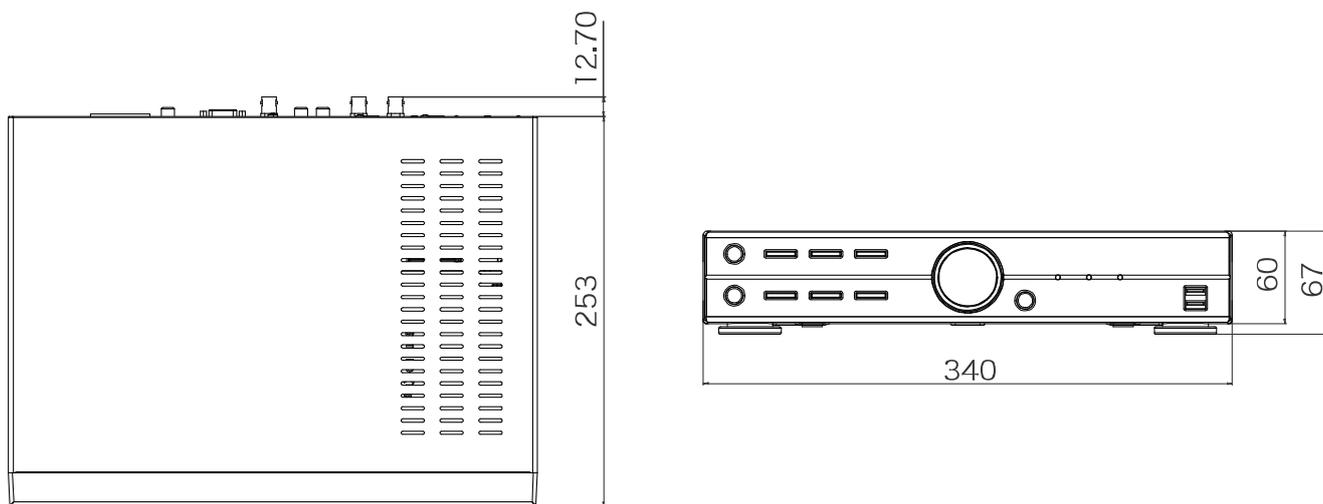
※フレーム数は接続カメラ合計フレーム数となります。

※録画時間は参考値です。接続するカメラの被写体によって録画時間が異なる場合があります。

## 製品仕様

型番		TH-AHDR6104
映像	入力端子、信号	4ch(BNC)、AHD / CVBS ※自動認識
音声	入力端子	4ch(RCA)
	出力端子	1ch(RCA)
端子	センサー入力	4ch(TTL)
	アラーム出力	2ch(TTL)
	通信インターフェース	RS-232SC / RS-485 / USBポートx2(USB2.0)
モニター出力	表示フレーム	リアルタイム表示
	スポット	2ch(CVBS BNC) ※単画面、シーケンス、メインモニター
	メイン	HDMIx1、VGAx1 ※同時出力可能
	解像度	1920x1080 / 1280x1024 / 1280x720 / 1024x768
	表示方法	1 / 4分割 / PIP / デジタルズーム
記録媒体	ハードディスク	2TB(内蔵HDD2台まで)
	バックアップ	USBメモリ、USB外付けHDD
録画	映像圧縮	H.264
	録画解像度、フレーム数	Full HD(1920x1080)、60フレーム/秒
		HD(1280x720)、120フレーム/秒
		WD1(944x480)、120フレーム/秒
		WHD1(944x240)、120フレーム/秒
		WCIF(472x240)、120フレーム/秒
	画質	4段階(最高 / 高 / 標準 / 中)
モード	常時 / スケジュール / イベント(センサー・モーション) / テキストイン スケジュール+イベント / 緊急録画	
ミラーリング	対応	
映像再生	再生画面表示	1 / 4分割 / PIP / デジタルズーム
	検索方法	日時指定 / カレンダー検索 / イベント検索 / テキストイン
	再生時操作	再生 / 一時停止 / コマ送り / 早送り2~32倍 / 巻戻し2~32倍
ネットワーク	イーサネット	10 / 100 / 1000 Base
	プロトコル	TCP / IP / HTTP / DHCP / PPPoE / RTP / RTSP
DVR操作		本体ボタン / リモコン / USBマウス
電源	電源	AC100V 50/60Hz(ACアダプター DC12V 5Aより供給)
	消費電力	約80W
動作周囲温度、湿度		5°C~+40°C、0%~80%(結露無き事)
外形寸法		340(W)x67(H)x253(D)mm
質量		約2kg(HDDを除く)
付属品		ACアダプター、ACケーブル、リモコン、マウス、テスト用電池、CD、取扱説明書

## 外形寸法図



## 製品サポート・お問い合わせ

弊社製品についてお困りの事がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

### 株式会社東邦技研

東京本社

〒110-0016 東京都台東区台東 2-30-10 台東オリエントビル 5 F

TEL 03-5816-4678 FAX 03-5816-4540

大阪支店

〒532-0012 大阪府大阪市淀川区木川東 3-1-31 大桜ビル 3 F

TEL 06-6770-9820 FAX 06-6770-9821

電話でのお問い合わせ

**03-5816-4678**

AM9:00~12:00 PM1:00~6:00 (平日)

メールでのお問い合わせ

***info@toho-giken.com***

弊社WEBサイト

***http://www.toho-giken.com***

## 必ずお読みください DVR取扱い上のご注意と定期的なメンテナンスのお願い

TH-AHDRシリーズは、内蔵のハードディスクに映像、音声をデジタルデータとして長時間記録します。ハードディスクは精密機器のため使用環境や扱いに問題があった場合、データ消失や記録不能などの重大なトラブルの原因になります。トラブルを発生させず末永くご利用頂くために、取扱い上の注意をお守り頂き定期的なメンテナンスを行ってください。

### 【取扱い上の注意】

- 振動や衝撃を与えないようにして下さい。
- 記録/再生中に、突然電源をOFFにしたり電源プラグを抜かないでください。
- 本機を移動するときはシステムをシャットダウンし、1分以上経過してから行ってください。  
(シャットダウン後もハードディスクの回転が完全に停止するには約1分ほどかかります。シャットダウン後も、ディスクが回転している間は振動や衝撃を与えないでください。)
- 動作周囲温度(+5°C~+40°C)を必ずお守りください。  
(高温でハードディスクを使用すると不具合の原因となります。)
- 本体の周囲に物を置いたりして本体の穴(通気口)をふさがらないでください。  
通気が悪くなると内部温度が上昇して故障の原因となります。(20°C前後でご利用ください。)
- 湿度の高い場所での結露に注意してください。  
(結露により動作不良を引き起こす原因となります。)

### 【定期的に消耗部品の交換を行ってください】

ハードディスクと冷却用ファンは消耗品ですので定期的な交換が必要です。  
以下の年数を目安に定期的なメンテナンスをお願いします。

- ハードディスク 2~3年
- 冷却用ファン 約3年

※上記の年数は目安であり、寿命を保証するものではありません。

### 【定期的な点検の実施(1年ごと)】

- 機器の清掃/状態の点検

### 【その他の注意点】

- 機器設置の運用を始められる前に必ず動作の確認をお願いします。  
(設置時に録画を行い、録画映像が正常に記録されているか確認してください。)
- 万が一、ハードディスクが故障した場合、記録したデータの復旧を行うことはできません。